

地域創造教育センター概要

全体像

地域創造教育センター

concept

地域社会で新たな価値創造サイクルが生まれる人材育成システムの構築

- ・三重県では「若者の就労支援、県内定着」「地域資源を生かした、移住の促進、交流人口、関係人口の拡大を通じた地域活性化」「美しい自然、豊かな食、歴史・文化といった三重ならではの魅力的な観光資源の掘り起こし・磨き上げや、観光人材の育成」に取り組むものの、若者の転出超過と労働力不足が進行している。 ※本学学生の県内就職率は約35%
- ・「地域共創大学」である本学として、三重大学地域創造力（専門的知見×地域理解×アントレプレナーシップ）を育成するシステムを、産業界、自治体と協働して構築する。

地域創造教育センターの概要

目的：三重型地域創造人材育成システムの構築

専門的知見×地域×アントレプレナーシップ

●三重大学地域創造力（専門的知見×地域理解×アントレプレナーシップ）を育成する教育体制構築

本学で目指す地域社会を創造していく人材に必要な力を、専門性の基盤を持ち、地域の魅力を再発見・再開発し新たな価値観を創造する力と定義し、入学から卒業、就労まで一貫した教育マネジメントを実施。

●教育から就労への環境整備による若者県内定着の促進

三重県の課題である県内定着の促進のために、本学教育と就労のミスマッチの解消や育てるべき人材像の共有・協働のため産業界、自治体等で構成する検討の場を設け、目的のために最適な取組が、大学、産業界、自治体で行われることで、大学で育成した地域創造人材が真に地域で活躍し定着する環境を整備。

組織整備の内容

●地域創造教育センターの設置

全学部の学生を対象に「三重大学地域創造力」教育の、入学から卒業、就労までを見通した実施を担保するため、全学横断的な恒常的組織「地域創造教育センター」を設ける。

同センターを機能させるため、**三重大学地域創造力教育の企画及び、県内外の産業、地域に精通し、外部と連携して実践的な教育の場を企画構築する「地域創造教育企画教員」**を1名及び、高校教育現場に精通し、県内高校との共同授業構築や高大の連続性を担保する特別推薦入試等の創設など、将来の若者の県内定着を見据えたトータルマネジメントを行う教員（実務家教員）1名を新たに置く。また、各学部から教員を兼任させ専門教育も含めた教育内容の最適化を図る。（11名体制）

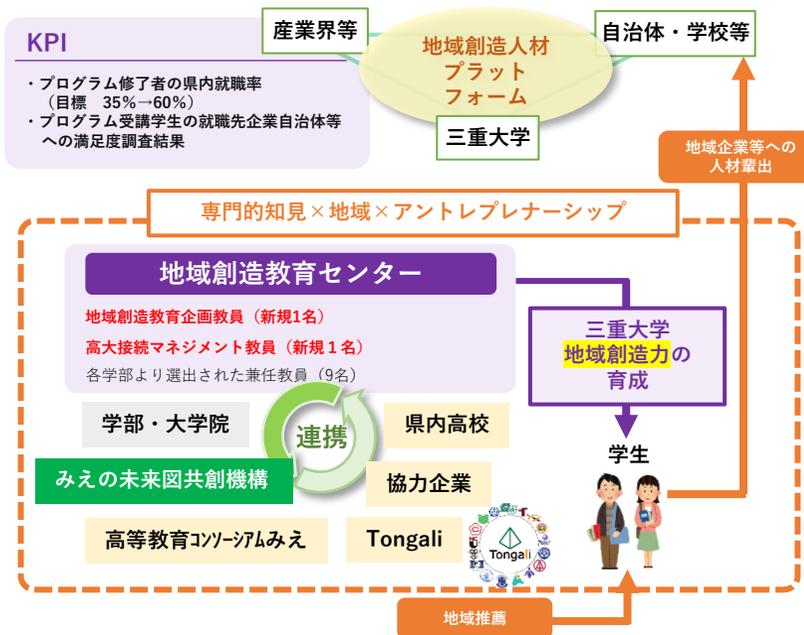
●地域創造人材プラットフォームの設置

卒業生が真に地域で活躍できるよう、大学と産業界及び自治体が、育てるべき人材像を共有し協働して育成していく「地域創造人材プラットフォーム」を設置し推進。

事業推進の仕組み

KPI

- ・プログラム修了者の県内就職率（目標 35%～60%）
- ・プログラム受講学生の就職先企業自治体等への満足度調査結果



取組内容

- ① 地域創造教育プログラムの開発・実践
- ② アントレプレナーシップ型インターンシップ等企業や自治体と協働した実践教育の企画・実施

各取組詳細は次のページへ